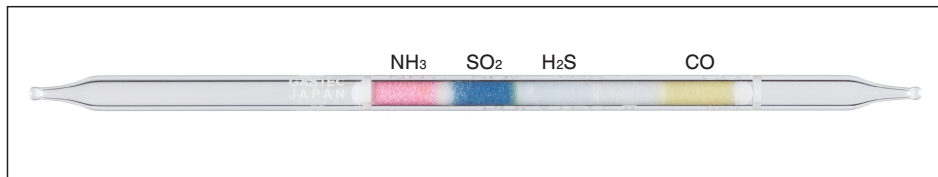












Polytec Ⅱ



仕 様

吸引回数	n=1
測定所要時間	1分
有効期間	24か月

検知物質

検知剤層		アンモニア層 (桃色)	二酸化イオウ層 (青色)	硫化水素層 (白色)	一酸化炭素層 (黄色)
反応原理		中和反応	遊離酸生成 酸塩基反応	硫化物生成	パラジウム 還元
アンモニア	0.5 ppm以上 5 ppm以上	黄色(入口)  黄色(9 mm)	—	—	—
塩化水素	5 ppm以上	—	黄色(3 mm) 	—	—
塩素	1 ppm以上	—	黄色(3 mm) 	—	—
二酸化イオウ	1 ppm以上 2 ppm以上	—	黄色(入口)  黄色(6 mm)	—	—
二酸化窒素	3 ppm以上	—	紫色(入口) 	—	—
硫化水素	10 ppm以上	—	—	茶色(入口) 	—
一酸化炭素	10 ppm以上	—	—	—	黒褐色(入口) 
水素	10000 ppm以上	—	—	—	黒褐色(全層) 
オレフィン系炭化水素	10000 ppm以上	—	—	—	黒褐色(全層) 
メルカプタン類	10 ppm 以上	—	—	—	黒褐色(入口) 

アンモニア（検知剤）層はアミン類によりアンモニアと同様の変色をする。

硫化水素により硫化水素（検知剤）層全層が変色した場合、一酸化炭素（検知剤）層を変色させることがある。

二酸化窒素は60ppm以上の場合、一酸化炭素（検知剤）層を赤色に変色させる。

※（ ）内の数値は表中の濃度での変色長を、（入口）は検知剤先端の変色を、（全層）は検知剤全層の変色を表す。